



試作と量産を同一材料で繋ぐ 「ワンペレット開発」構想

開発ステージ

研究・開発段階

導入検討段階

実用化段階

キーワード

マテリアル
リサイクル

軽量化

用途

ペレット式 3D プリンタの試作用途
(シューズのソール・ドローン外装等)

課題

- 試作と量産で材料が異なるため、試作結果を量産設計に反映しにくい
- 材料の切り替えに伴う再試作・再評価により、開発期間と作業負担が増加する

ソリューション

試作から量産まで、同一材料でつなぐ開発プロセス

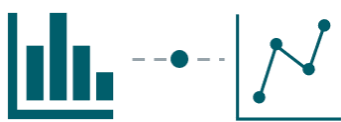
従来の課題と、本提案による改善点をシンプルに比較



- 試作から量産化まで、単一材料による一貫した開発プロセスを提案

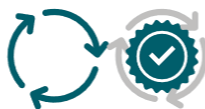
ベネフィット

データ連続性の向上



試作結果を量産設計に反映しやすい

再評価負荷の低減



材料切替に伴う再試作・再評価を削減

開発期間の短縮



試作から量産までの立ち上げを効率化

開発効率の向上

お問い合わせ |  日本ポリエチレン株式会社

免責事項 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。